

120号隊舎空調機取替工事

業務隊長	管理科長	営繕班長	営繕主任	工事企画	管財	電気係長	担当者
							
件名	120号隊舎空調機取替工事						
図面名	表紙						
縮尺				作成年月日	令和7年10月6日		
作成者	防衛技官 早田 賢生				図面番号		
	陸上自衛隊		相浦駐屯地業務隊			1 / 4	

仕 様 書

1 件 名

120号隊舎空調機取替工事

2 場 所

長崎県佐世保市大湯町678番地 陸上自衛隊 相浦駐屯地

3 概 要

120号隊舎空調室内外機取替

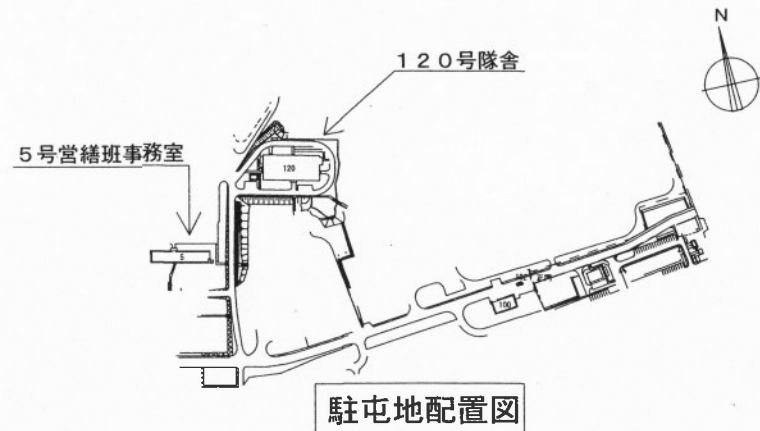
4 一般事項

- (1) 工事は本仕様書に基づき実施するものとする。
- (2) 作業に際して事前に監督官と打ち合わせをするものとする。
- (3) 本作業の写真は、作業前、作業中、作業後、主要な作業進捗及び監督官の指示する箇所を撮影するとともに、作業後隠蔽となる部分は確実に写真管理を実施し、作業完了後、A4判工事写真帳に整理し監督官に提出するものとする。
- (4) 本仕様書等に記載なき事項といえども技術上当然実施すべき事項については、受注者の負担において実施するものとする。
- (5) 作業は他の施設に損傷を与えないように十分注意して実施し、損傷を与えた場合は受注者の負担において原状復旧するものとする。
- (6) 本仕様書及び作業に際し疑義を生じた場合は、監督官と協議し軽微なものについては、受注者の負担において処置するものとする。
- (7) 本作業にあたっては、火災予防、安全管理に十分留意するものとする。
- (8) 作業等に必要電力及び給水は、官給しないものとし、電気は発電機、給水は水タンクの搬入を基本とする。ただし、前記要領で使用できない場合は官側と調整し、メーター等を取付け、使用量に応じた料金の支払いにより使用できるものとする。
- (9) 本作業により生じた発生材（金属屑類）は、駐屯地指定の発生材調書とともに監督官に引継ぎ、指定場所へ集積するものとする。
- (10) 産業廃棄物（廃ブラ等）は持ち帰り適切に関係法令に基づき処分するものとする。
- (11) 本仕様書に記載する数量については計画数量である為、施工前に計測等を行うものとする。

5 特記事項

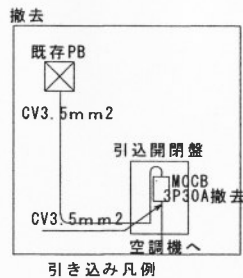
- (1) 撤去工事
 - ア 室外機1台、室内機8台撤去するものとする。
 - イ 空調機内外機付属の電線・配管切り離し撤去するものとする。
 - ウ 冷媒ガスは回収破壊処理し、実施後、破壊処理の証明書を提出するものとする。
 - エ 電線、開閉器収納ボックス（ステンレス製）、リモコン 8個他を撤去するものとする。
- (2) 機器設置工事
 - ア 室外機3台、室内機8台を設置するものとする。
 - イ 冷媒配管（液管・10mm保温 Φ6.35 約40m）、（液管10mm保温 Φ9.52 約43m）
 - ウ 冷媒配管（ガス管・20mm保温 Φ12.7 約40m）、（ガス管・20mm保温 Φ15.88 約32m）
（ガス管・20mm保温 Φ19.05 約11m）
 - エ 冷媒管を分岐する際、冷媒分流器にて冷媒配管を分岐するものとする。
 - オ 冷媒ガスR32を約2.6Kg充填するものとする。
 - カ 保温工事（ガルバリウム鋼板）100A 5m・80A 8m
 - キ 室外機3台とも機器を取り付け、気密試験24時間問題が無ければ真空引きを最低2時間行うものとする。
 - ク 室内機を設置し、1台につき1個ずつ計8個リモコンを設置するものとする。
 - ケ スカイエア用室外機基礎コンクリートブロックはL=500を使用するものとする。
 - コ 分流器及び配管溶接の際は火事等に十分に注意し、防火養生シートにて保護し消火器、消火用バケツを用意するものとする。
 - サ 機械はつりは、ビルマル用・スカイエア用それぞれ2カ所ずつ行うこととする。

- (3) 室外機の基礎に固定の際はケミカルアンカーを用いて施工するものとする。
- (4) 各部屋（天井裏）に遮断弁ユニットを設けることとする。また機器用点検口（450×450）7箇所設けるものとする。
- (5) 電気設備工事
 - ア 開閉器収納ボックス（ステンレス仕様）ビルマル用 W300×H400×D160 1個
 - イ 開閉器収納ボックス（ステンレス仕様）スカイエア用 W400×H400×D160 1個
 - ウ 漏電遮断器 ビルマル用 3P3E50AF/40AT 1個
 - エ 漏電遮断器 スカイエア用 3P3E30AF/15AT 2個
 - オ 電線管は溶融亜鉛メッキ電線管 G22管 約4m F30 約1m
金属製可とう電線管 G28 約4m F24 約2mで行うものとする。
 - カ 電線・制御線はビルマル用は取替・スカイエアは新設で行うものとする。
電線EM-EFF1.6-3C 約100m 制御線VCTF1.25mm2 約100m
電源線CE8-4C 約70m CE3.5-4C 約10m
- 6 検 査
作業完了後、必要書類の提出及び検査官による検査をもって検査合格とする。



件 名	120号隊舎空調機取替工事		
図 面 名	仕様書・配置図		
縮 尺	作成年月日	令和7年/0月 6日	
作 成 者	防衛技官 早田 賢生	図面番号	
	陸上自衛隊 相浦駐屯地業務隊	2 / 4	

撤去				
機器	機種区分	メーカー・型番	規格	旧リモコン
① ACP	ビル用マルチ 室外機	三菱 PUHY-P224M-E	出力：7馬力(5.0KW) 冷房能力：空冷 22KW	
①-1 ACP	ビル用マルチ 室内機	三菱 PLFY-P36LMD-E1	天井吊り形 2方向吹出	BRC1C1
①-2 ACP	ビル用マルチ 室内機	三菱 PLFY-P36LMD-E1	天井吊り形 2方向吹出	BRC1C1
①-3 ACP	ビル用マルチ 室内機	三菱 PLFY-P36LMD-E1	天井吊り形 2方向吹出	BRC1C1
①-4 ACP	ビル用マルチ 室内機	三菱 PLFY-P28LMD-E1	天井吊り形 2方向吹出	BRC1C1
①-5 ACP	ビル用マルチ 室内機	三菱 PLFY-P22LMD-E1	天井吊り形 2方向吹出	BRC1C1
①-6 ACP	ビル用マルチ 室内機	三菱 PLFY-P22LMD-E1	天井吊り形 2方向吹出	BRC1C1
①-7 ACP	ビル用マルチ 室内機	三菱 PLFY-P28LMD-E1	天井吊り形 2方向吹出	BRC1C1
①-8 ACP	ビル用マルチ 室内機	三菱 PLFY-P22LMD-E1	天井吊り形 2方向吹出	BRC1C1

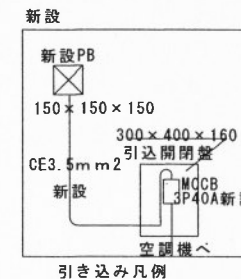


電源詳細図

新設		
メーカー・型番	新パネル リモコン他	
① ACP	ダイキン RXGA224AH	保護アミセット 冷媒ガスR32 出力：7馬力 冷房能力：空冷 22.4KW
①-1 ACP	ダイキン FXYCA45AA	標準化粧パネル:BYBCP50EF リモコン: BRC1G5
①-2 ACP	ダイキン FXYCA36AA	標準化粧パネル:BYBCP50EF リモコン: BRC1G5
①-3 ACP	ダイキン FXYCA45AA	標準化粧パネル:BYBCP50EF リモコン: BRC1G5
①-4 ACP	ダイキン FXYCA36AA	標準化粧パネル:BYBCP50EF リモコン: BRC1G5
①-5 ACP	ダイキン FXYCA36AA	標準化粧パネル:BYBCP50EF リモコン: BRC1G5
①-6 ACP	ダイキン FXYCA36AA	標準化粧パネル:BYBCP50EF リモコン: BRC1G5

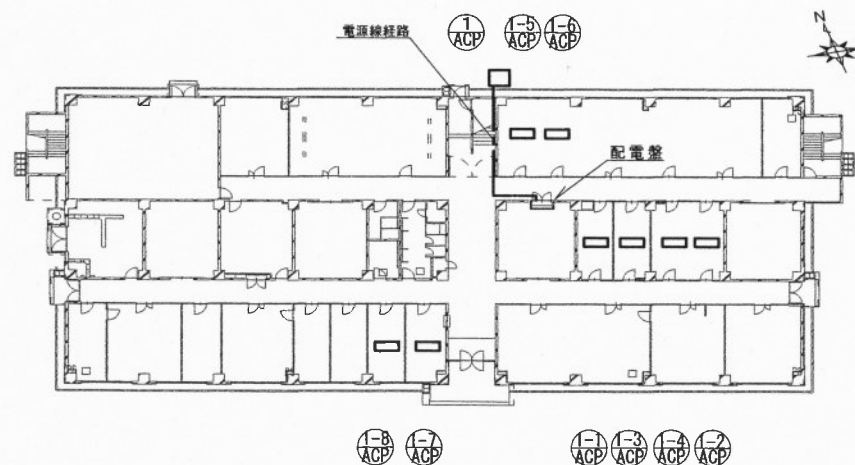
② ACP	ダイキン SZRG40BYTH	標準化粧パネル:BYBCP50EF リモコン: BRC1G4
③ ACP	ダイキン SZRG40BYTH	標準化粧パネル:BYBCP50EF リモコン: BRC1G4

機器用点検口種類	該当箇所	数量
壁点検口	1	1
天井点検口	2~7	6

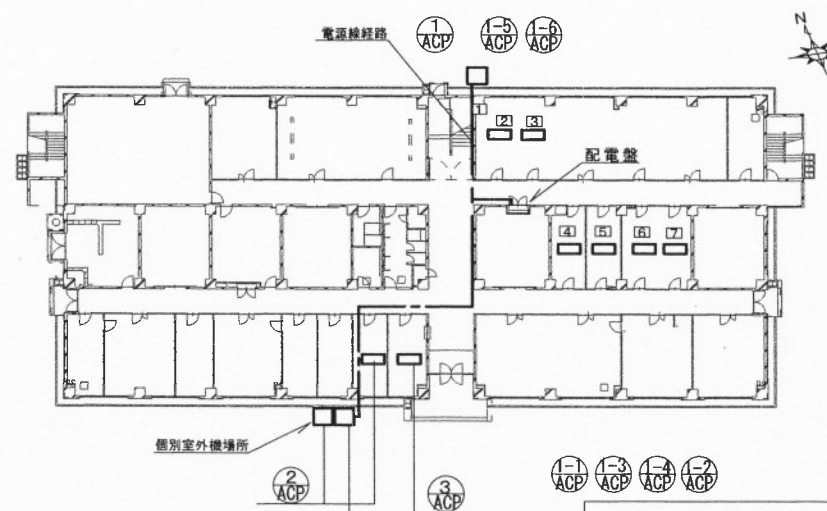


電源詳細図

* 新設空調機一例で有り同等品以上であれば良とする。



1 F 平面図 撤去分



1 F 平面図 新設分

件名	120号隊舎空調機取替工事		
図面名	機器詳細図・平面図		
縮尺	作成年月日	令和7年10月	6日
作成者	防衛技官	早田 賢生	図面番号
			3 / 4

RXGA224AH



R 3

R 2

R 2



R 1

R 1

遮断弁ユニット
BSHA56A

遮断弁ユニット
BSHA56A

R 1

R 1



R 2

R 2



R 1

R 1

R 1

分流器キット名称	該当箇所	数量
KHR26C22T	1 ~ 5	5

* ダイキン分流器 同等品可

配管名称	配管名称	
	液管	ガス管
R1	Φ 6.4	Φ 12.7
R2	Φ 9.5	Φ 15.9
R3	Φ 9.5	Φ 19.1

遮断弁ユニット
BSHA56A

遮断弁ユニット
BSHA56A

遮断弁ユニット
BSHA56A

遮断弁ユニット
BSHA56A

R 1

R 1

R 1

R 1



件名	120号隊舎空調機取替工事		
図面名	ビル用マルチ室内機配管系統図		
縮尺		作成年月日	令和7年 ¹⁰ 月6日
作成者	防衛技官 早田 賢生	図面番号	4 / 4
	陸上自衛隊	相浦駐屯地業務隊	